

青少年育成常総市民会議会報

令和6年3月31日発行 第16号

◇発行◇
青少年育成常総市民会議
◇責任者◇
会長 中 莖 道 夫
◇事務局◇
常総市生涯学習課
新石下4310-1
TEL 0297-30-8880

少年の主張茨城県大会を開催

令和5年度少年の主張茨城県大会

主催 公益社団法人茨城県青少年育成協会 共催 常総市 常総市教育委員会 常総市校長連絡協議会 青少年育成常総市民会議



発表者・大会実行委員との記念写真 会場：地域交流センター（豊田城）

二回目の「少年の主張茨城県大会」

盛大に開催される

青少年育成常総市民会議

会長 中 莖 道 夫



令和5年度「少年の主張茨城県大会」は、去る、令和五年九月二十八日、常総

市地域交流センターにて、茨城県福祉子ども政策局河和田由紀子様、常総市長神達岳志様を始め多くの来賓の方をお迎えし、県内各地からの来場者と地元中学生、家族や一般傍聴者でほぼ満席状態で開催されました。

当市における「少年の主張茨城県大会」開催は、今回が二回目となり、第一回目は、平成十年（一九九八年）の第二十回大会で、合併する前の旧石下町の時代でした。

令和四年六月頃、茨城県青少年育成協会から、令和五年度で四十五回目を数える「少年の主張茨城県大会」開催を推薦したい旨の相談を頂き、早速、庁内関係部門に相談すると共に「常総市少年の主張大会実行委員会」を開催し、協議を重ねた結果、市関係部門や学校からのご理解と当市実行委員会の賛同を得て、茨城県青少年育成協会の指導の下、多くの皆様のご協力により、令和五年度「少年の主張茨城県大会」は盛大に開催されました。

過日、開催された「令和五年度青少年健全育成茨城推進大会」で感謝状を受賞したのは、関連部門全ての方々、生徒やご家族のご協力と「少年の主張茨城県大会」運営に関わった当市の皆様の活動が認められ受賞できたと思います。

開催にご尽力を賜りました皆様方とご協力頂きました学校や生徒、ご家族の皆様に対し、心から御礼を申し上げます。

結びに、市民の皆様には、日ごろから青少年の健全育成事業に深いご理解とご支援を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

第十回常総市少年の主張大会



発表者・実行委員との記念写真

会との関わりについて考える機会を提供し、併せて青少年の健全育成に対する地域の方々の理解と関心を深めることを目的に実施しております。

発表者は市内六中学校から二名ずつ計十二名が選出され、豊かな感性と素直な思いから生まれる主張を力強く発表し、来場者に共感と感動を与えました。

最優秀賞を受賞したのは、『本当の個性って』という題名で、お互いの個性を大切にし、受け入れることで実現するやさしい世界を目指していきたいと主張した、石下西中学校三年メンデイスシナリさんでした。

また、九月月二十八日開催の「少年の主張茨城県大会」で茨城県議会議長賞を受賞した水海道中学校三年 豊永征雄さんが特別賞を受賞しました。

令和五年十一月二十一日、地域交流センターにおいて、「常総市少年の主張大会実行委員会」主催による、「第十回常総市少年の主張大会」が、常総市子ども会育成連合会、水海道ライオンズクラブ、石下ライオンズクラブの協賛のもとに開催されました。

令和元年度以来、四年ぶりに市内中学生などの来場者を招き、対面形式での開催となりました。

少年の主張大会は、青少年が日常の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴えることにより、将来に向かって自信と誇りを抱き、また、同年代の青少年が深く他者や社会との関わりを深めることを目的に実施しております。



司会 (石下西中学校生徒)
中山 琥太郎さん
大根 暖深さん



優秀賞
大根 花梨さん



最優秀賞
メンデイス シナリさん



優秀賞
近藤 杏さん



特別賞
豊永 征雄さん

受賞	氏名	中学校名	学年	発表テーマ
最優秀賞	メンデイス シナリ	石下西中学校	3年	本当の個性って
優秀賞	近藤 杏	鬼怒中学校	3年	ことだま
優秀賞	大根 花梨	水海道西中学校	2年	人とのつながりー優しさでつながる社会を目指してー
優良賞	大山 優月	石下中学校	2年	自分らしく生きる
優良賞	笠原 由衣	鬼怒中学校	2年	最後の卒業生
優良賞	田方 葵	水海道第一高等学校附属中学校	1年	私の小さな願い
優良賞	池田 莉子	水海道中学校	3年	常総の未来を描く
優良賞	武藤 倫子	石下中学校	2年	WITHコロナと将来の夢
優良賞	大塚 凌	水海道西中学校	1年	祖父の認知症とみんなのやさしさ
優良賞	菊名 侑心	石下西中学校	1年	心温め合う社会を目指して
優良賞	吉田 藍良	水海道第一高等学校附属中学校	2年	「もったいない」の在り方
特別賞	令和5年度少年の主張茨城県大会 茨城県議会議長賞受賞者			
	豊永 征雄	水海道中学校	3年	自分と世界に夢を

優良賞は発表順 ※作品集が生涯学習課にございます。詳しくは、生涯学習課までお問い合わせください。

本部活動報告

『あいさつ・声かけ運動』

令和五年十一月二十三日、常総ふるさとまつり会場において、「あいさつ・声かけ運動」街頭キャンペーンを実施しました。

この運動は、地域の大人と子ども・大人同士・子ども同士のコミュニケーションを広げ、誰もがあいさつを交わし合う地域づくりを目的としています。



市内の小中学校と様々な団体が連携し、校門や通学路等でこの運動に取り組んでいます。

今後引き続きこの運動を続けることで、あいさつが響き合う地域を目標に活動してまいります。

『指導者講習会に参加して』

令和五年十二月十七日、八千代町中央公民館において、県西東部地区市町民会議連絡会の指導者講習会が開催されました。

講師は、教育サポーターの仲島正教先生で、「あーよかつたなあながいて〜つながりと感動を言葉に〜」と題して講演いただきました。

講演では、十五個の合言葉をヒントに子どもたちとの関わり方を、実体験や笑いを交えながら熱意を込めてお話くださいました。

その中でも、特に「十秒の愛」は子どもを幸せにする、という言葉が参加者みなさんの胸にグツと刻み込まれていったことを感じました。



支部活動報告

本号では、十二支部ある中の三支部の活動を紹介します。

『絵本と紙芝居で考える 共生(ともにいきること)』

菅原支部長 小瀧 豊美
令和五年十一月、四年ぶりに菅原公民館まつりが開催されました。

菅原支部も公民館まつりを活動の一つと位置づけ、地区の皆さんに絵本の読み聞かせと紙芝居を楽しんでもらうことを考えました。

そこで、水戸在住の朗読家見澤淑恵さんに、「絵本と紙芝居で考える『共生(ともにいきること)』』というテーマで上演をお願いし、公民館まつり当日の午前中に絵本『あらしのよるに』(木村裕一著)他の読み聞かせを、午後には紙芝居『茂木貞夫物語』の上演をして頂きました。専門家による朗読と紙芝居は新鮮な経験でした。



『あすなるの里体験学習』

豊岡支部長 鈴木 次男
行事のマンネリ化を避けるために、少しずつ事業の見直しをしてきました。

これまで、夏休みに行っていた「肝試し大会」をあすなるの里での「体験学習」に変更しました。

子どもたちにはスイカ割り・水鉄砲によるポイ当てゲーム・スパーボールすくいを用意しました。各ゲームでは、遊びの中にも本気が見え、楽しく活動できました。

親子での飯盒炊飯では、野菜の皮むき、タマネギやジャガイモ切りなど、協力し合いながらカレーを作りました。火おこしをしてごはんを炊いたり、カレーを作り上げて、何杯もおかわりをしたりして、満足そうな顔がたくさん見られました。



『支部内、子ども会の現況』

水海道支部長 小島 浩
水海道支部では、支部独自の活動が出来なく、各町内の子ども会への支援を行っています。

しかしながら、ここ数年各町内の子ども会も、少子化の問題が影響し、子ども会の活動が出来なくなり、子ども会そのものが無くなり、十三町内あった子ども会も、現在八町内になっている現状です。

又、子ども会がある、町内も子どもの数が少ない為、数年前までは行うことの出来た行事も、人数、予算の関係から大きなイベントなどが出来なくなり、毎年、同じような行事で終わることが、多くなっているように見受けられます。

このままでは、町内の子ども会も減少する一方なので、父兄の負担なども考慮し、町内を跨いで協力し合う体制も必要になってくるのでは、と思います。



家庭の日 ポスター

明るく楽しい家庭づくりの推進のため、市内の小中学校から「家庭の日」絵画・ポスターを募集しました。

合計70作品の応募があり、令和5年11月1日～7日は本庁舎において、令和5年11月9日～15日は石下庁舎において展示をしました。

来庁者の投票により選ばれた6作品を茨城県青少年育成協会に推薦し、イオンモール水戸内原およびイオンモールつくばにおいて展示されました。



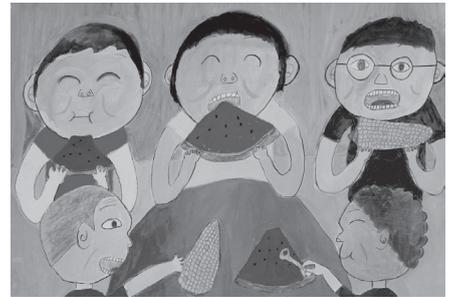
母の誕生日

水海道小学校 5年生 横山 優唯さん



夜空に花火

三妻小学校 4年生 金子みちるさん



夏を食べよう

豊岡小学校 3年生 三島 未鈴さん



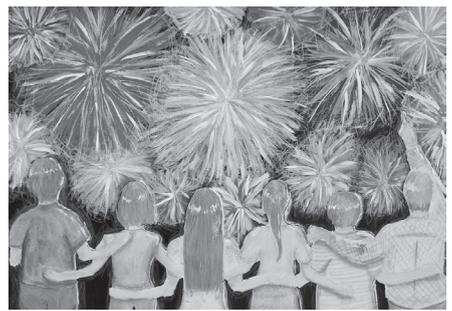
帰省

水海道中学校 3年生 富山 優衣さん



家族の誕生日会

水海道中学校 1年生 木村 有那さん



愛

水海道中学校 3年生 落合 柚杏さん

令和5年度 青少年育成常総市民会議役員名簿 (敬称略) 令和6年2月末日現在

役職	氏名	所属団体	役職	氏名	所属団体
会長	中 莖 道 夫	内守谷支部	常任委員	齋 藤 靖 彦	石下ライオンズクラブ
副会長	篠 崎 孝 之	常総市自治区長連絡協議会	〃	福 田 崇	水海道第一高等学校
〃	中 莖 武 江	常総市子ども会育成連合会	〃	海老沼 正	水海道第二高等学校
〃	小 野 孝 浩	五箇支部	〃	石 塚 博 幸	石下紫峰高等学校
常任委員	坂 卷 文 夫	常総市議会	〃	廣 瀬 祐 介	(一社)常総青年会議所
〃	岡 野 克 巳	常総市教育委員会	〃	松 崎 重 勝	常総市公民館連絡会
〃	小 磯 実	常総地区保護司会	〃	小故島 浩	水海道支部
〃	五月女安彦	常総市青少年相談員会、石下支部	〃	服 部 仁 一	大生支部
〃	前 橋 ナツエ	常総市更生保護女性会	〃	古 矢 和 美	三妻支部
〃	瀬 高 欣 一	常総市連合民生委員児童委員協議会	〃	草 間 一 美	大花羽支部
〃	武 藤 智 子	常総市地域女性団体連絡会	〃	小 瀧 豊 美	菅原支部
〃	花 島 さ と 子	常総市小中学校PTA連絡協議会	〃	鈴 木 次 男	豊岡支部
〃	青 木 昇	常総市校長連絡協議会	〃	吉 岡 聡	坂手支部
〃	小 野 沢 俊 雄	常総市シルバークラブ連絡協議会	〃	糸 賀 達	菅生支部
〃	長 行 雄	常総市スポーツ協会	監 事	土 田 博 史	五箇支部
〃	松 崎 隆 詞	水海道ロータリークラブ	〃	関 口 一 郎	菅原支部
〃	片 見 幸 男	水海道ライオンズクラブ			